



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：救急部・救命救急センター 磯川 修太郎

【研究責任者】

聖路加国際病院 救急部 磯川 修太郎

病院外で心肺停止となった方を対象とした体外循環式心肺蘇生法に関する研究

1.研究の対象

- ・2005年1月1日～2022年6月までに病院外で心肺停止となり、体外循環式心肺蘇生法を受けられた18歳以上の方。

2.研究の目的・方法

- ・近年、病院外で心肺停止となった方の一部を対象に、体外循環式心肺蘇生法（extracorporeal cardiopulmonary resuscitation；ECPR）の有用性が報告されています。当院でこれまでに実施されたECPRについて振り返り、その特徴を明らかにすることを目的としております。
なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。
調査期間は、当法人研究機関の長による実施許可後～2023年12月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

- ・対象者背景：ID、性別、年齢、身長、体重、バイタルサイン(体温・血圧・脈拍・呼吸)、身体所見、合併症、既往歴等
- ・検査項目：血液検査、画像検査、生理機能検査等
- ・処置内容：輸血、補助循環、IVR、手術等
- ・転帰、予後、在院日数、ICU滞在日数 等

《試料》

なし